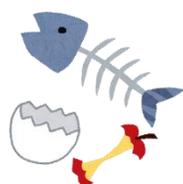


減量及び資源化に関する取組事例

平素より市の廃棄物行政にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
事業者の皆様より提出いただいた「事業系一般廃棄物の減量及び資源化計画書」から、ごみの減量や資源化に関して、どのような取組みをされているかをまとめました。

①ごみ減量の取組

- ・ 社員食堂や商品に食べきりサイズを導入
- ・ 使う部分のみ入荷し、廃棄分を減量
- ・ 簡易包装
- ・ 再利用できるパックや容器での販売
- ・ エコバック、マイボトルの販売、利用推進
- ・ 電子化、両面印刷や裏紙の使用
- ・ 透明なごみ箱を配置し、ごみの量を可視化
- ・ 自社リサイクルセンターの活用
- ・ 計量機を使用した品目別の数値管理
- ・ 生ごみ処理機や水切りネットで生ごみの水切り



②資源化しているもの

- ・ 紙類（段ボール、牛乳パック等）
- ・ 食品廃棄物
- ・ びん、かん
- ・ ペットボトル
- ・ ハンガー
- ・ 廃油
- ・ 乾電池
- ・ 食品トレイ
- ・ 発砲スチロール

③分別、回収の取組

- ・ リサイクル業者と契約し資源化
- ・ 収集、運搬の業者による、社員への指導
- ・ 分別徹底の掲示
- ・ 写真付き分別表の作成、掲示
- ・ 廃棄物にテナント名を記載
- ・ 分別ができていないテナントへの指導や罰金
- ・ 3Rについて、資源ごみの仕分け方法について等、従業員への定期的な周知



上記以外に、「ごみ減量に関する講演会に参加して意識向上に努める」等の事例もありました。まだ行っていない取組みがあれば、今後ご検討をお願いいたします。